

# 和倉小だより

「わくらっ子の日本一をアップデート！」 **進取** **協働** **貢献**

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>

学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp



1月号②

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責：佐野

## 2学期末の学校評価の結果から

保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、2学期末のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回いただいたご意見や結果を受けて、今後の学校運営や次年度に生かしていきたいと考えています。（↑は5%以上向上 ★は肯定的評価が90%以上で大きく向上）

	質 問 項 目	前 期	後 期	比 較	
1	学校は、「わかる」「できる」授業をめざし、お子さんが主体的に考えがもてるように授業の工夫をしている。	89.6%	91.3%	1.7%	
2	お子さんは、課題に対して自ら考え、粘り強く取り組んで解決しようとしている。	74.8%	80.9%	6.1%	↑
③	学校は、子どものよいところを見つけて、認めたり褒めたりするようにしている。	83.5%	93.0%	9.5%	★
④	学校は、ふるさと七尾・和倉を大切にすることを育てている。 （生活科：町探検、総合的な学習の時間：田んぼ作り、ふるさと七尾SDGs、地域の方のゲストティーチャーなど）	90.4%	96.5%	6.1%	↑
5	お子さんは、進取の心で、進んで学習したり生活したりしている。	70.4%	74.8%	4.3%	
6	お子さんは、友達と協働して、学習したり生活したりしている。	85.2%	85.2%	0.0%	
△7	お子さんは、人のために役立つことをしている。	87.8%	82.6%	-5.2%	↓
8	お子さんは、友達に対して思いやりのある言葉を使ったり、行動したりしている。	80.9%	80.9%	0.0%	
△9	学校は、早寝・早起き・朝ご飯などの規則正しい生活習慣や歯みがきが身につくように、働きかけている。（健康ブック、保健指導）	94.8%	92.2%	-2.6%	↓
⑩	学校は、経営方針や学校の様子などをよく伝えている。 （学校だより、学年だより、メール配信、学校説明会）	90.4%	95.7%	5.3%	★
△11	学校は、いじめの未然防止や早期発見と早期対応を行っている。（生徒指導便り、なかよしアンケート、担任やスクールカウンセラーとの面談）	88.7%	84.3%	-4.4%	↓
⑫	学校は、安全教育（防犯・防災・避難訓練・交通安全教室等）を適切に行っている。	93.0%	95.7%	2.6%	
13	児童の体力向上に向けて、全校で積極的に取り組んでいる。 （スポーツテスト、体育祭等）	81.7%	89.6%	7.8%	↑

### 【成果】…（1学期よりポイントが大きく向上した項目について）

- ・設問③「学校は子どものよいところを見つけて、認めたり褒めたりするようにしている」では、肯定的評価が93.0%で1学期より9.5ポイントも上昇しました。「金メダルチャレンジ」を通して全校で組織的に児童の長所を認めて、保護者にも伝えるようにしてきたことが効果的であったと考えられます。
- ・設問④「学校は、ふるさと七尾・和倉を大切にすることを大切に育てている」では、肯定的評価が96.5%で1学期より6.1ポイントも上昇しました。生活科や総合的な学習の時間において、地域における学習・体験活動を行ったり地域の方をゲストティーチャーとして活用したりする機会を多く設定したことが効果的であったと考えられます。

- ・設問⑩「学校は、経営方針や学校の様子などをよく伝えている」では、肯定的評価が95.7%で1学期より5.3ポイントも上昇しました。9月から新しく、各種お便りを「Tetoru」で配信したり「Teams」で学級の様子を動画や写真で伝えたりしたことが効果的であったと考えられます。

**【課題】…（1学期よりポイントが低下した項目について）**

- ・設問⑦「お子さんは、人のために役立つことをしている」では、C評価が11.3%、E評価（判断できない）が6.1%で、1学期より肯定的評価が5.2ポイント減少しました。学級や全校の場で一人一人貢献しているのですが、「貢献の姿」を焦点化して発信することが不十分だったと考えます。また、家庭で家族のために貢献する機会が少ないと捉えてC評価を選んだとも考えられます。
- ・設問⑪「学校は、いじめの未然防止や早期発見と早期対応を行っている」では、E評価が9.6%で、1学期より肯定的評価が4.4ポイント減少しました。生徒指導よりは発行していますが、未然防止の組織的な取組についてさらなる発信が必要であると考えられます。
- ・設問⑨「学校は、早寝・早起き・朝ご飯などの規則正しい生活習慣や歯みがきが身につくように働きかけている」では、肯定的評価が92.2%で9割を超えているものの、1学期と比較するとC評価とE評価がやや増加しました。健康ブックを通して協力を呼びかけたり、取組を発信したりしていますが、また新たな方法で働きかける必要があります。

**【今後に向けて】**

- ・設問⑦に関して、児童の「貢献の姿」をHPや学級通信で発信します。また、教師が児童に対して人の役に立っている具体的な姿についてフィードバックするようにしていきます。
- ・設問⑪に関して、未然防止に関わる児童の主体的な活動や学校全体での取組を整理し、生徒指導だよりやHPを通して積極的に発信します。また、授業参観や行事の機会を捉えて児童と保護者がともによりよい人間関係づくりについて考える場を設定していきたいと思います。
- ・設問⑨に関して、養護教諭と学級担任とが連携した丁寧な保健指導をさらに充実させます。また、健康ブックでの働きかけに対するチェックやコメントをいただく際に、Forms等のアンケート機能を活用するなどの工夫をしていきます。

## **【保護者からのコメント⇒学校からの回答】**

- ・Teamsでのおたよりが楽しみで、タブレットを持ち帰ってくるとワクワクします。いつもありがとうございます。

⇒9月から保護者の方へのお知らせをTetoruに変更しました。Teamsでも同様に写真やPdfでデジタル配信していますので、これからも学校での子どもたちの様子をお伝えしていきます。

- ・マラソン大会での児童の様子を見て、普段から先生方が熱心にご指導してくださっていることが伝わってきました。待ち時間の児童（走り終わった後の児童とこれから走る児童）が歩き回ったり騒いだりすることなく、それぞれが自分の場所から、走っている人を一生懸命応援していました。他の学校のマラソン大会を見ていたこともあり、和倉小の先生方と子どもたちの一体感が強く心に残りました。そのような環境で活動し、学んでいる和倉っ子は幸せだなと思います。ありがとうございます。

⇒友達が一人一人がんばっている所や、良いところを見つけていくことを全校で取り組んできました。最後まで粘り強くあきらめることなくゴールをめざしている姿は、みんなで応援したくなります。本当にすてきな和倉っ子たちに心身ともに育っています。

- ・先日もありがとうございます。おかげさまで、あれから「学校行きたくない」とも言わずに、今のところ毎日通っております。引き続きよろしくお願いします。

⇒お子様の小さな変化に気づいたり、不安や心配なことがあったりすれば、遠慮なく学校までご相談ください。ちょっとしたことで気持ちが楽になったり、悩みが解決できたりします。

- ・学習の遅れや、不安についてよく相談にのっていただき、ありがとうございます。親も分からないこと、どう学習を進めていけばいいのか悩むことが多いので、これからもよろしくお願いします。

⇒保護者の方が一人で悩んでいても前に進みません。特に学習面となると、できるだけ早い対応が必要なこともあります。読み書き、計算の基礎・基本的な内容や学び方、生活習慣など、どんな小さなことでも学校までご相談してください。学校と家庭で連携しながら、子どもたちのよりよい育ちを支援していきたいと思います。

- ・学校での子供の良いところを見つけてくれて、親も知らない子供の顔を知ることができて嬉しく思います。今後もよろしくお願いします。

⇒人には、必ず良いところがあります。その良さを引き出したり、伸ばしたりしながら子育てしていくことが何より重要です。学校と家庭で手を取り合って可能性を伸ばしてあげましょう。